

複合災害を想定した訓練を実施しました

地震により、避難道路に土砂が流出して通行不能となったことを想定し、ドローンによる被災状況の調査訓練や、陸上自衛隊の高機動車による住民避難訓練も併せて実施しました。(平地区で実施)



ドローンによる被災状況調査訓練



高機動車に乗り込む住民

高校生のボランティアにもご協力をいただきました。

小杉高等学校での避難所設置・運営訓練において、自主的にボランティアに参加してくれた高校生が、避難住民の誘導や食事の提供等に協力してくれました。



富山県総合政策局 防災・危機管理課

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 県庁本館2階
TEL:076-444-9670 FAX:076-444-3489

平成31年3月発行

富山県

原子力防災通信

いざという時のために…

その
6



この情報誌では、富山県の原子力防災に対する取り組みをご紹介します。

平成30年度富山県原子力防災訓練を実施しました。



ご協力
ありがとうございました

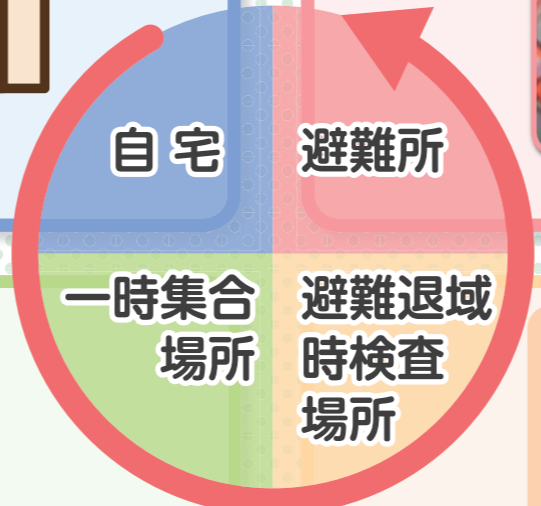
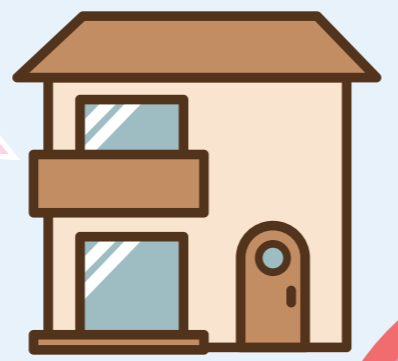
11月11日(日)に、多くの皆様のご協力のもと、原子力防災訓練を実施しました。

訓練実施地区(15地区)
阿尾、指崎、北八代、森寺、藪田、小杉、泊、姿、中田、中波、脇、長坂、平沢、吉岡、平



福祉施設からの要支援者の一時移転訓練(氷見苑、つまま園)

はじめに、自宅での屋内退避訓練を実施いただきました。

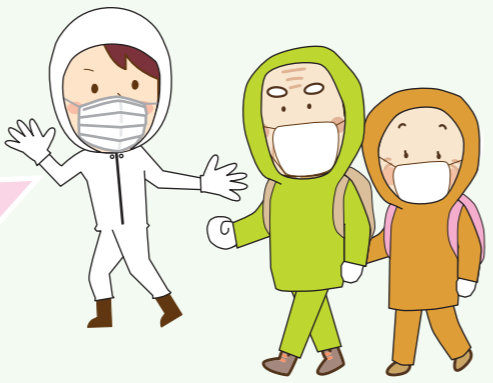


海峰小学校、灘浦小学校、旧灘浦小学校



自主防災会による受付

その後、放射性物質が放出されたと想定し、避難訓練に参加いただきました。



医師による安定ヨウ素剤の説明



安定ヨウ素剤に見立てたアメを配布



小杉高等学校(射水市)



原子力防災に関する展示ブース



原子力防災講習会



受付(通過証を確認)



通過証	訓練用
(本人又は家族が記入)	
通過者名: _____	
通過年月日: 平成30年11月11日	
検査場所: 旧氷見市民病院跡地	
発行者名: 富山県	
※この通過証は本人が常時携帯してください	
※避難所の受付でこの通過証を提示してください	
避難退域時検査場所において、初めて通過証を発行しました。	

屋内健康広場(バス用検査会場)



ゲート型モニタによる車両検査



住民の検査

旧氷見市民病院跡地(自家用車用検査会場)



ゲート型モニタによる車両検査



住民の検査



簡易除染